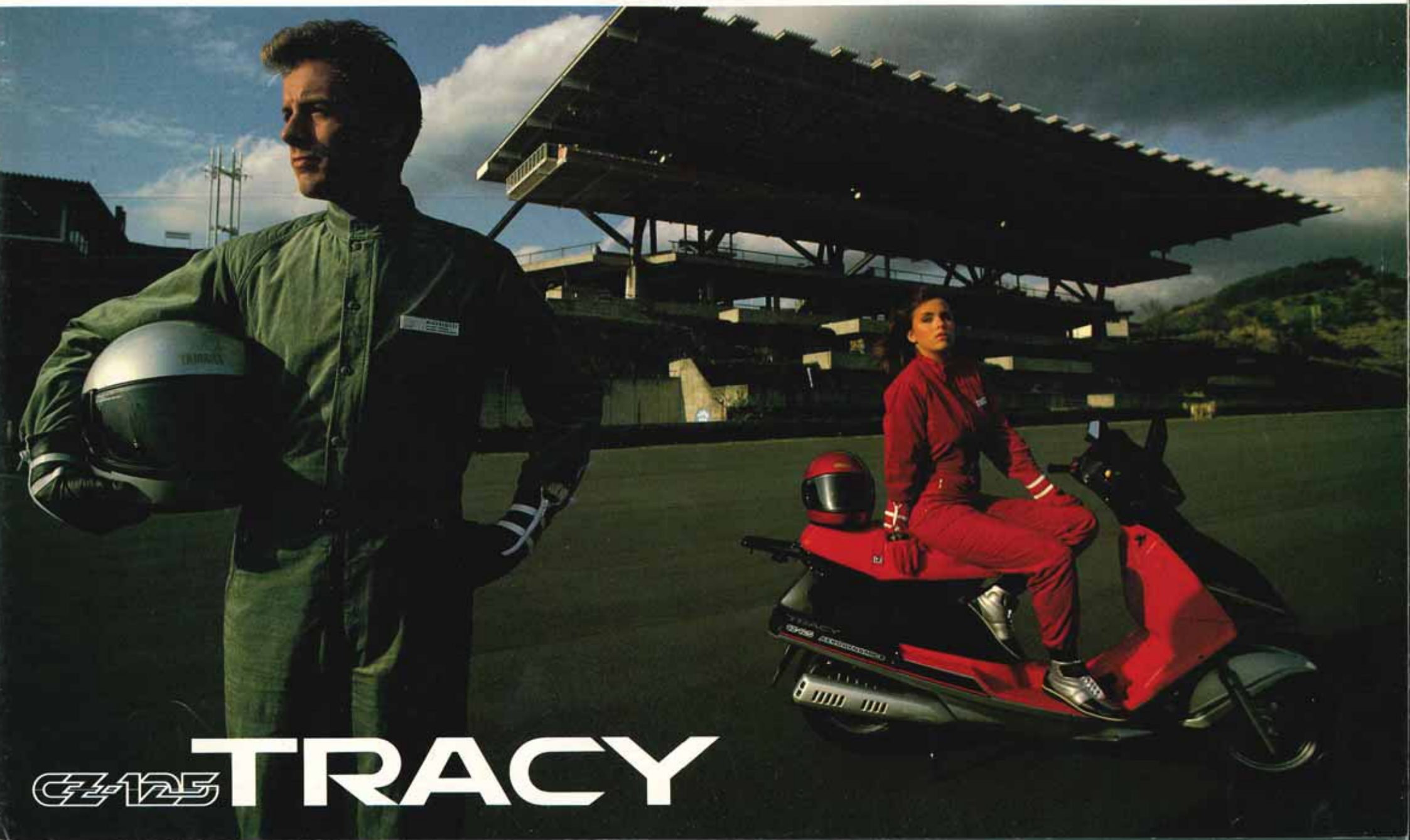


YAMAHA CZ125



CZ125 TRACY

16PS LIQUID COOLED

16ps/7,000r.p.m.。このパワーユニットを得たとき、新しいスクーターの走りが生まれた。



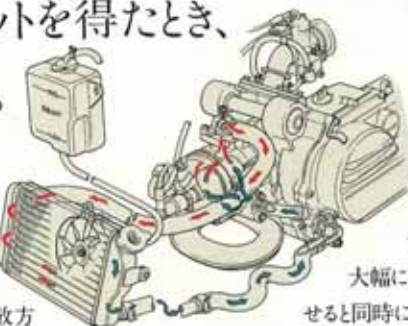
16ps/7,000r.p.m.

ニュージャンルの走りをスクーターフォルムに求めたCZ125には、スーパースポーツにも比肩するパワーユニットを。そう考えたヤマハは、水冷クランクケースリードバルブの2ストロークエンジンを選びました。あのピュアスポーツRZ-Rに代表される高度なヤマハ2ストロークテクノロジーを惜し気なく注がれて、CZ125のパワーユニットは、最高出力16ps/7,000r.p.m.、最大トルク1.7kg-m/6,500r.p.m.を発揮。もちろん、スクーターでは最高のスペックです。水冷化の採用によって熱ダレを防止し、長時間の連続走行においても安定してハイポテンシャル。同時に静粛性も向上しました。ラジエーターはフロントホイールの上というベストなポジションにレイアウト。しかもサーモスタットと電動ファンをも装備して、冷却系は万全です。またヤマハ独創のY.

E.I.S.(ヤマハ・エナジー・インダクション・システム)を搭載し高出力と低燃費を両立。さらに大気開放方式メインエアの大径24φキャブレター、V型両面リードバルブ、最適な点火時期を約束するメンテナンスフリーの電子進角式C.D.I.点火、大容量のエアクリナー、マフラー等スポーツバイクにも匹敵するフィーチャーを採用。中低速域から高速域まで、スムーズで十分なパワーフィーリングを誇るエンジンを実現しました。さらにCZ125のエンジンには、ヤマハ独自のダイナミックバルancerを内蔵。逆回転するウェイトが、慣性力を打ち消し、全回転域にわたって不快な振動を低減。快適な走行フィーリングをライダーにもたらしめます。また、オートチョークを装備。始動性を大幅に向上させました。

Y.E.I.S.

高出力と低燃費を両立する、Y.E.I.S.(ヤマハ・エナジー・インダクション・システム)このシステムは、リードバルブ開閉にともなうエンジン吸気管内の圧力変動を利用して、混合気をチャンバー内に導入、またチャンバー内の混合気をシリンダー内に供給す



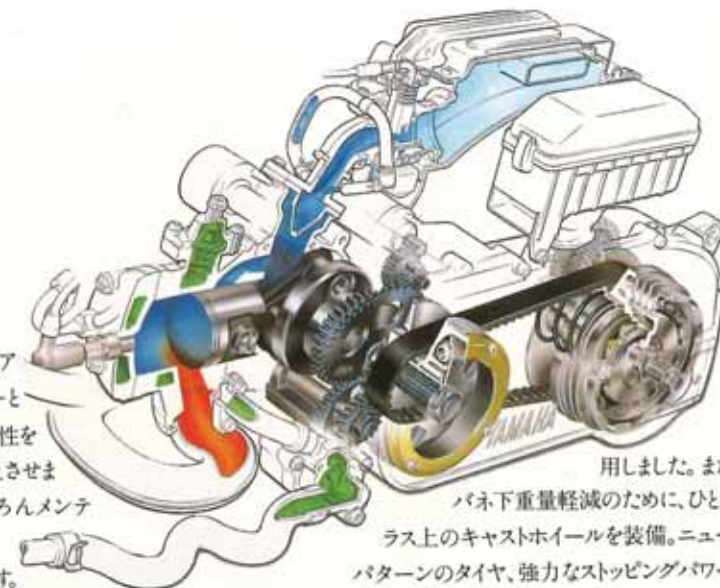
るというもの。吸入混合気流の速度にムラがなくなり、吸気効率が大幅にアップ。パワー、トルクを向上させると同時に、低中速域での燃費も飛躍的に向上させる、ヤマハ独自の画期的なシステムです。しかもその構造は、吸気管にチャンパーをつなぐだけというシンプルなもの。もちろんメンテナンスフリーです。CZ125はこのY.E.I.S.搭載や電子進角式C.D.I.点火などとあわせて16ps/7,000r.p.m.というハイパワーとともに55km/h(50km/h定地走行テスト、運輸省届出値)という低燃費をマークしました。

V-VELT DRIVE

パワーユニットの強力なポテンシャルに見合って、新設計のVベルト無段変速機構を採用。しかも変速レンジを拡大。ローからトップの比を2.8とし、エンジンのパワーを有効に活用させています。さらにVベルト冷却ファンの駆動はセカンダリー側ですから、車速に対応した冷却が可能。Vベルト冷却用に設けられ

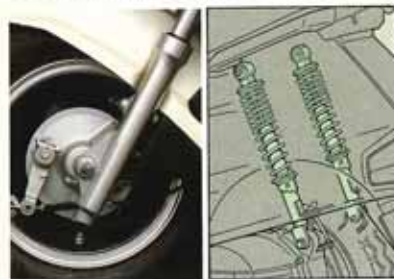


た専用エアクリナーとともに信頼性を大きく向上させました。もちろんメンテナンスはフリーです。



SUSPENSION

スクーターが、スーパースポーツの足を得た。スクーター最高のパワーに見合って、CZ125には足まわりにも、スーパースポーツと呼ぶにふさわしい装備を施しました。フロントにはスポーツバイクと同様の本格的テレコスピックタイプ・サスペンションを採用。アウターチューブにアルミを奢り、剛性、作動性を大幅に向上。リヤにはスプリングイニシャルを5段階に切り換え可能なカム式サスペンションを採用



用しました。またバネ下重量軽減のために、ひとクラス上のキャストホイールを装備。ニューパターンのタイヤ、強力なストッピングパワーとともに、スクーターのイメージを超える、高い走行性能を生み出します。さらに忘れてな



らないのが、前後の重量配分。CZ125ではバッテリーなどの補機をフロントに配置するなどして、スポーツバイクと同程度のフロント40%、リヤ60%の重量配分を実現。フロントの浮きを防止し、急加速時やコーナリング時などにおいても高い操縦安定性を得ています。



フルフェイスがお似合いだ。



スクーターという言葉では語り尽くせないマシンが、いまオープンロードにやってきた。CZ125トレイシー。心臓にはスクーター最強の16ps/7,000r.p.m.の水冷2ストロークY.E.I.S.搭載エンジン。そしてエアロダイナミクスが生んだシャープなフォルムに、スーパースポーツの足まわりを移植されて、この一台はスクーターのポテンシャルを超えた。ヤマハから、CZ125トレイシー、誕生。もしかしたら、普通のスポーツバイクじゃ、追いつけないかもしれない。

AERODYNAMICS

斬新のフォルムも、冷却テクノロジーも、
エアロダイナミクスが生んだ。

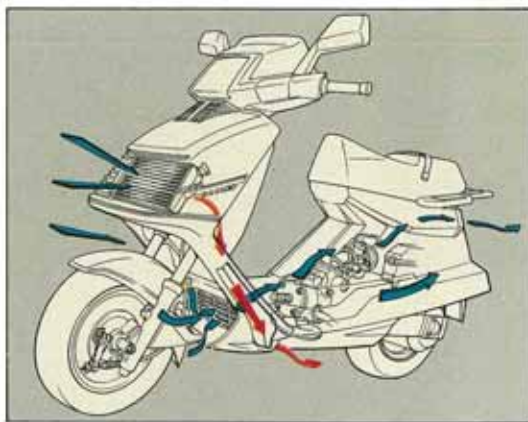
風に立ち向かうのではなく、風を友とする。そしてさらに、風を積極的に活用できたら…。ヤマハ技術陣のCZ125設計コンセプトは、エアロダイナミクスの概念をさらに一步推し進め、CZ125のカタチを新しいスクーターフォルムへと昇華させました。鋭く研ぎすまされたシェイプ、フロントフェンダーからテールランプに至るまでがインテグレートされた、流麗なライン。そしてそのボディ内部に設けられた、画期的な“風の通り道”…。あのザ・エアロスポーツXJ750Dにおいて、国内で初めてフルフェアリングを装備し、モーターサイクルとエアロダイナミクスの融合を成し遂げたヤマハ。いまスクーターのフォルムをも、一步未来へと近づけました。

AERO FORM

ヤマハの造形テクノロジーが、スクーターのフォルムを、一步未来へ進めた。CZ125を強く印象づけるのが、このウェッジシェイプのボディライン。先進のエアロダイナミクス・テクノロジーを誇るヤマハが、ワークス・ロードレーサーにおける多年のフェアリング開発技術、ヤマハポート部門の樹脂成形技術、船体設計にともなう流体力学などのノウハウと、幾度も数を重ねた風洞実験な

どによるデータを結集して造りあげた、先進のスクーターフォルムです。軽量、スリム、コンパクトであることはもちろん、空気抵抗を押さえ、空気の流れを最大限に活用するこのボディ。前面投影面積は小さく、かつダウンフォースを有効に発生させ、安定した高速性能をライダーに約束。新しいスクーターの走りを求めたCZ125にふさわしいエアロダイナミクス・フォルムを実現しました。2つの“風の通り道”。

エアロダイナミクスを徹底的に追求したCZ125においてさらにユニークなのは、エアロダイナミクスの活用をボディ内部にまで拡張したことでしょう。エンジンの高出力を求



めるには、不足のないエンジン冷却能力、そしてエアクリナーに新鮮な空気を供給することが必要です。CZ125ではこれを実現するために、ボディ内部に2つの“風の通り道”を設計。ラジエーター冷却風とエアクリナー吸入空気とを完全に分離しました。エンジンの冷却効果を大幅にアップするとともにキャブレターへフレッシュエアを導入し、エンジンの高出力化をはかるという、従来のモーターサイクルには存在しなかった画期的なエアロダイナミクスです。ラジエーターを冷却した暖風は、スクーターパネルの裏側を



通って、ボディ底部の排気アウトレットから排出。一方エアクリナーへ導く空気は、アンダーカウル先端のエア・インテークから取り入れられ、ボディ中央のダクトを通して導入。エアクリナーへ新鮮な空気を供給すると

同時にキャブレターまわりを冷却して、ボディ後方のエア・アウトレットから排気されるという、2つの“風の通り道”。16ps/7,000r.p.m.、1.7kg-m/6,500r.p.m.というCZ125のスペックの実現に、大きな役割を果たしています。



BEAUTIFUL SHAPES

装備が、機能が、メカニズムが、
CZ125のポテンシャルを主張する。



新しいスクーターの走りを生むパワーと足まわりを持ったCZ125のために、ヤマハはその装備、機能をも十分に吟味。優れた機能、安全性、美しいデザインはもちろん、グレード感やきめ細やかな人間工学にも基いた設計を施し、「走り重視」の本格的スポーツスクーターとしての完成度を高めています。

SLIM

軽量、スリム、コンパクトなパワーユニット。CZ125では水平に置かれた横置きエンジンの採用やエンジンの水冷化によって、非常にコンパクトなパワーユニットを実現しました。さらにエアクリナーはリヤホイールの上にレイアウト。ニュータイプのマフラーは膨張室の周囲を消音室でおおう新設計として、ハイパワーと静粛性に優れたマフラーをスクーターのスペースに収めるなど、軽量、スリム、コンパクト化は多岐におよびます。それはスリムな車

体と広いフットスペースを両立させ、しかも45°のバンク角を確保。さらに低重心化、重量マスの集中化による軽快な操縦性をも実現しました。

EQUIPMENTS

強靱かつしなやかな足まわりを支えるもうひとつの立役者が、プレスアンダーボーンのフレーム。最新のコンピューター構造解析を駆使して設計されたフレームは、軽量、しかも高剛性。フットスペースの拡大にも一役買っています。一方、パワーある走りを路面に



伝えるため、本格的なキャストホイールにはラジアルパターンチューブレスタイヤを装着。ドライでもウェットでも、高いグリップ力を発揮します。またキャストホイールにはブレーキング時の熱を放出するためのフィンを設けました。そのブレーキは、強力なリーディング・



ブレーキング。特にリヤブレーキは、偏心カムの採用によりリーディング側のシューが強く作動。抜群の制動フィーリングを誇ります。ヘッドランプには樹脂性レンズを採用して軽量化をはかった12V35/35Wのハロゲンランプ。さらにクリアランスランプ兼用のフロント・ビルトインフラッシャー、大型で被視認性にすぐれたブラックフェイスのコンビネーションリ

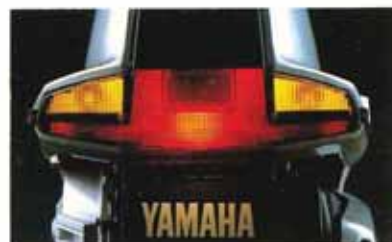


ヤフラッシャー、テールランプと、万全のナイトランを約束します。大型メーターバイザーで保護されたコックピットには、スピードメーター、電気式タコメーター、燃料計、水温計をビルトインした豪華な4連メーターを装備。しかもメーターパネルはライダー側に

45°起し、視認性の向上をはかりました。メインスイッチはステアリングロックと一体化。しかもホーンスイッチを押すとメインスイッチの部分がグリーンに点灯するキーガイドイルミネーションを採用。キー穴を探すわずらわしさからライダーを解放する親切設計です。シートはニーグリップも可能なニュータイプ。しかも形くずれやたるみを防止する一体成形シートです。タンデムを重視した段付きフットボードは、同時にフットポジションの自由度をひろげ、スポーツ走行などでも快適なライディングポジションを可能としました。そして操作性を向上させたニュータイプの

のハンドルスイッチは、人間工学の結晶とも呼べるデザイン。キルスイッチと連動のスタータースイッチ、ブレーキレバーを握るかフットブレーキを踏み込まずとも作動しないスターターシステムなど、安全かつ便利な設計

- ① タルボ型バックミラー
- ② ヘッドランプ切替スイッチ
- ③ フラッシャースイッチ
- ④ ホーンスイッチ
- ⑤ スピードメーター
- ⑥ フュエルメーター
- ⑦ 水温計
- ⑧ 電気式タコメーター
- ⑨ フラッシャーパイロットランプ
- ⑩ オイル残量警告灯
- ⑪ ハイビームインジケーターランプ
- ⑫ メインスイッチ
- ⑬ エンジンストップスイッチ
- ⑭ ライトスイッチ
- ⑮ スタータースイッチ



をも施しました。そのほかツーリングに便利な7ℓの大容量フュエルタンク、乗用車感覚のタルボ型バックミラー、リヤフットブレーキ、ワイヤーケーブル類が見えないハンドルまわり、バッテリーやラジエーターの保守点検に便利なメンテナンスボックス機構、ちょっとした荷物を積むのに便利なリヤキャリアなど、きめ細やかな設計を実施。すみずみまでCZ125ならではの装備、機構を誇ります。

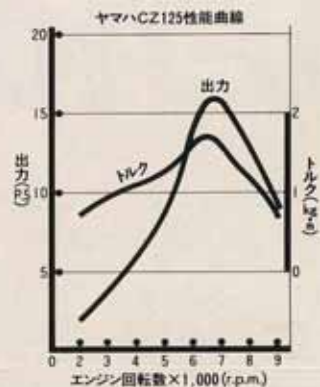


CZ125

●標準現金価格 ¥279,000(北海道および沖縄を除く)
●グリタリングブラック
●クイーンズシルバー



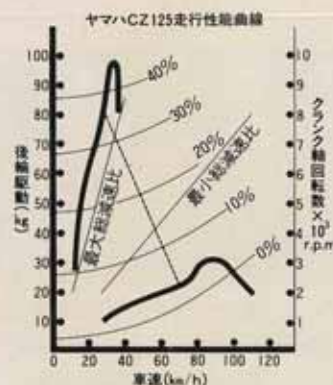
725
(全巾)



750
(シート高)

1,125
(全高)

1,250(軸間距離)
1,875(全長)



CZ125		制動停止距離	8.0m (35km/h)
機種コード	36F	エンジン種類	水冷・2サイクル
全長/全幅/全高	1,875mm/725mm/1,125mm	気筒数配列/総排気量	単気筒/123cc
軸間距離	1,250mm	内径×行程	56.0mm×50.0mm
シート高/最低地上高	750mm/105mm	圧縮比	7.0:1
乾燥重量	92kg	最高出力	16.0ps/7,000r.p.m.
燃費・定地走行テスト値	55.0km/l (50km/h)	最大トルク	1.7kg-m/6,500r.p.m.
最小回転半径	1,800mm	始動方式	セル式
点火方式	C.D.I.	変速機形式	Vベルト無段変速
燃料タンク容量	7.0ℓ	操作方法	自動遠心式
オイルタンク容量	1.4ℓ	変速比 1速	2.250 0.800
潤滑方式	分離給油	フレーム形式	プレスアンダーボーン
バッテリー容量/型式	12V 8Ah/GM7-2B, FBT-A	キャスト/トレール	ZT/75mm
1次減速機構/減速比	ギヤ/3.066	タイヤサイズ・前/後	3.50-10 4PR/3.50-10 4PR
2次減速機構/減速比	ギヤ/2.333	制動装置・前	機械式ドラムブレーキ
クラッチ形式	乾式多板	制動装置・後	機械式ドラムブレーキ



●CZ125専用オプション

- ① ナックルガード……………¥3,500
- ② シートカウル……………¥12,000
- ③ サイドスタンド……………¥1,500
- ④ フロントインナーキャリア…¥3,000
- ⑤ リヤマッドガード……………¥1,000

新しいバイクの買い方です。簡単な手続きでわずかな頭金があれば最長20回までの分割払い。お好みのバイクがすぐ手に入る。月々の支払い方法もお好み次第。幾通りものコースから自由を選ぶの便利さです。

手続きが簡単
支払はらくらく
ヤマハ
らくらくクレジット

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社 〒438 静岡県磐田市新井2500 TEL.05383(2)1111
8308-30Dx(2)-011024-1

HAVE A NICE RIDE!

ナイスライディングをよろしく。

★ヘルメットを正しくかぶりましょう。安全速度で走りましょう。自賠責保険をお忘れなく。

★点検・整備を忘れずに。カーブではスピードをひかえめに。よく見る、よく見られることに努めましょう。

★安全のため改造はやめましょう。ヤマハライディングスクールで、正しいライディングテクニックをマスターしましょう。